緊 急 連 絡

令和3年度東北学生春季リーグ戦中止＆選手権大会の内容変更と

全日本インカレ出場選手選考について

令和3年度東北学生春季リーグ戦＆選手権大会について、新型コロナ感染状況を観た上で開催の可否判断を5月末までに連絡する旨を掲示しました（４月２６日：東北学連H.P.）。

この間、予想以上に状況が悪化し緊急事態宣言が10都道府県・まん延防止等重点措置が１０県に追加拡大される等、残念ながら感染が収束する兆しは依然として見えておりません。

　加えて、変異株による若年層への重症化リスクが増大している中で、他地区学連の大会や一般のバドミントン大会でも感染者が発生して大会中止または急遽の変更を余儀なくされている状況です。

　特に会食・飲食等を含めて人流を制御することが困難である理由から、宿泊を伴うイベントの自粛と県をまたいだ移動の自粛が強く求められています。

　当初は大会規模を縮小してでも開催しようと努力しましたが、以上のような感染状況と地域社会からのスポーツイベントへの要請を踏まえ、参加選手の健康に加えて自己の欲求のために開催地に過度の負担をかけるわけにはいかないとの考えに至り、春リーグ戦の中止と選手権大会の内容変更をせざるを得ないと結論しました。東北学連としては苦渋の決断ですが、ご理解のほどお願いいたします。

　なお、春リーグ戦＆選手権大会は全日本ミックス大会及び全日本インカレ大会への出場団体・選手の選考を兼ねており、本来であれば本大会から選考されますが、今回に限っては唯一直近の公式試合であった昨年度秋リーグ戦と新人戦の結果を基に学連規約に従って会長が推薦することになります。

したがって、団体戦は秋リーグ1部男女上位２校、個人戦は新人戦各種目上位３名（３組）が会長推薦の対象となります。

ただし、個人戦の推薦については ①新人戦結果は現３・２年生に限られていること、②新人戦は３位決定戦が実施されないこと、③現４・１年生の参加機会を配慮する必要があること、等を考慮すると何らかの形で最小限度の選考会を実施する必要があります。

　そこで、上述した「自粛要請」に対応するとともに参加者の健康を担保するため感染リスクを極限まで低減させるためには、令和２年度新人戦結果を最大限に活用して試合数を可能な限り少なくした選考会（最少人数・最少試合数・最少日数・最少宿泊数）を設定します。

　この数か月、何とか正常な大会を開催したいとの思いから昼夜を問わずZoom会議を含めた会合を重ねて、資料作成⇒大会案作成⇒廃案⇒新規資料作成⇒新規大会案作成⇒廃案・・・・・という空しい作業を幾度も繰り返してきました。しかしながら、コロナ感染の壁を打ち破ることができず、公式戦を中止・内容変更せざるを得ないという結論に至ったことは私たち学連スタッフも選手の皆さんと同様に非常に悔しい思いです。

　しかし、東日本インカレが東北で開催され、秋リーグや新人戦があります。希望をもって練習に励んでくださることを願います。

【選考会開催内容】

* 選考会は、唯一直近の公式個人戦である令和２年度新人戦結果を基に、過去2年間の試合結果データを加味して各大学に出場枠を割り振る方式をとり、最少人数・最少試合数・最少日数・最少宿泊数で感染リスクを極力抑える内容で実施する。

【大会日程】**6月14日（月）～６月15日（火）**

【大会会場】**山形県体育館**

【開催条件】

1 　大会会場が大会期間中開館していること。

2　 開催期間中に出場選手及び大会運営関係者に感染者が出ないこと。

3 　参加人数及び試合時間を極力縮小して開催すること。

【大会運営事項】

1 無観客試合とする。

2　団体戦：中止とする。

令和３年度秋リーグには令和２年度秋リーグ戦結果が反映される。

3　個人戦：推薦枠３名（組）

参加人数を制限して実施する。

※各大学からの参加枠数は、直近の公式試合として令和２年度新人戦結果に加えて、各大学の最近の戦力を考慮するため令和元年度東日本インカレ及び選手権大会並びに新人戦の結果を総合的に判断して決定する。

※各種目ごとに決定した各大学に割り振る人数（組数）は大会要項と同時にホームページに掲載する。

４ 開会式は実施しない。

応援のみのチームメイトは事情を考慮して不参加（観客席にも入場禁止）とする。

５　コーチ席1席を置く。

６　各インターバル時のコーチングはマスク着用で距離を保って簡潔に行う。

７　試合開始前、マッチ前、マッチ終了後の握手やハイタッチを行わない。

８　可能な限り、アリーナの換気を定期的に実施する。

９　試合時間の短縮を考慮する状況になったらポイント制限を検討する。

10　新1年生については入学許可を得た段階で在籍者とする。参加者は（公財）日本バドミントン協会への登録を完了した者が出場資格を得たものとする。

11 参加者は全員マスク着用、健康チェック表を毎朝提出、検温の実施、大学毎に消毒用アルコール（大会期間中に使用可能な量）及びビニール手袋（大会期間中に使用可能な量）、ごみ袋、各自が消毒用アルコールテッシュを持参すること。

12　その他、（公財）日本バドミントン協会：バドミントン活動ガイドラインを参考にする。

【令和３年度全日本学連及び東北学連加盟登録費】

* 1. 令和３年度全日本学生バドミントン連盟及び東北学生バドミントン連盟への加盟費（団体）は徴収しない。
	2. 登録費（個人）については、大会に参加する選手（登録費）のみ徴収する。

　【**注意】**

* 1. (公財)日本バドミントン協会への登録費については、各県協会に問い合わせの上、各大学で対処して下さい。特に、登録費と既得審判資格（大学生の場合は３級審判資格）とが連動（登録費未納→審判資格失効）していますので考慮して対応してください。
	2. 選考会に参加する選手は(公財)日本バドミントン協会への登録費を各県バドミントン協会を通して納入してください。

大会参加資格の要件になります。

以上

 　東北学生バドミントン連盟

会　長　　北見正伸

委員長　　岡田千穂